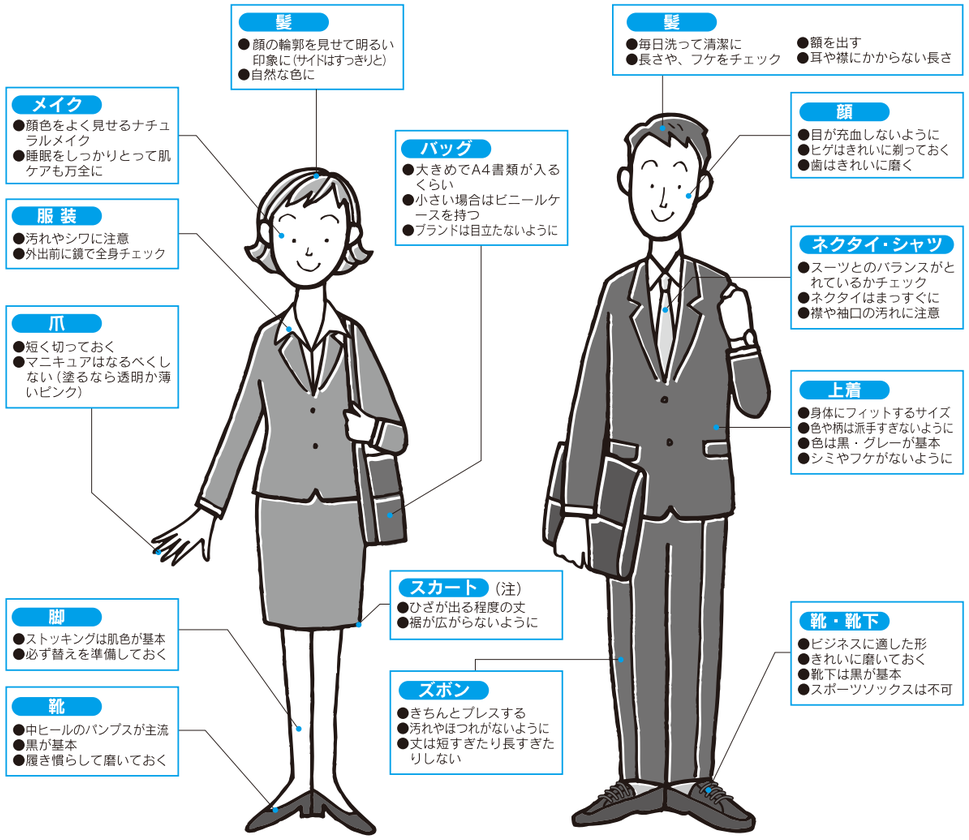
身だしなみ

会社訪問や面接の前には、身だしなみを整えましょう。清潔感と学生らしいハキハキとした態度は相手に好印象を与えます。また、企業が見ているのは、身だしなみからにじみ出るあなたの人間性です。普段からしぐさや立ち振る舞いに気をつけ、採用担当者に「一緒に働いてみたい」と思わせるよう「自分らしさ」をアピールしましょう。



（注）アクティブな印象を与えたいならパンツスタイルも可

ワンポイントアドバイス 女性編

ナチュラルメイクをマスターしましょう

女性の場合、お化粧は社会人としての身だしなみのひとつ。日ごろお化粧をしない人も、会社訪問へはメイクをしていきましょう。その際は、学生らしい清楚な明るさを印象づけるようなナチュラルメイクを。ファンデーションは肌の色に合ったものをベースに、口紅は淡いピンク系のものがベターです。くれぐれも濃い色は避けましょう。チークやアイシャドーなどは、あくまでもナチュラルメイクを補う程度のもの。しかし、メイクは睡眠不足や疲れまでカバーすることはできません。本当のナチュラルメイクは、規則正しい生活を送るところから始まっているのです。

ワンポイントアドバイス 男性編

ネクタイの結び方をマスターしましょう

スーツの着こなしでポイントとなるのが、シャツの襟とネクタイです。襟にシワのないシャツを着ることはもちろんですが、ネクタイがうまく結べていないとせっかくのシャツも台無しです。面接や会社訪問の当日までに、実際に何度か結ぶ練習をしておきましょう。ネクタイの結び方にはいくつか種類がありますが、大きな襟には大きな結び目を、小さな襟には小さな結び目を作るのが基本です。また、ネクタイの色や柄については、極端に派手なものは避け、スーツに合った色や柄を選ぶようにしましょう。ただし、あまり地味な色目を選ぶとあなた自身の印象も地味になってしまいます。お店の販売員にアドバイスをもらいながら、バランスの良いネクタイを選ぶようにしましょう。

- 好感を与える身だしなみやマナーについて考えてみよう。
- 学生らしさを感じさせるメイクや髪型をしよう。
- 面接では態度、礼儀が見られるので、普段から礼節のある態度を心掛けよう。

清潔で印象のよい髪型に

面接で好まれるスタイルは、男女ともに髪の毛が顔にかからず、明るい印象に見える髪型です。さわやかな印象を与えるような工夫が大切です。寝ぐせにも注意しましょう。髪型で個性を出すのも一つの手段ですが、あまりにも派手なヘアスタイルは考えもの。あくまでも就職活動にふさわしい髪型でなければなりません。また、傷んだ髪では、不潔な印象を持たれてしまいます。手入れの行き届いた健康的な髪を維持するようにしましょう。女性でロングヘアの人はなるべく後ろでまとめたほうがよいでしょう。

Check Point

Check Point 1

□ 服装選びのポイント

スーツは、社会人になってからも着られるような、シンプルな黒やグレーが主流で、高価でなくてもサイズがきちんと合うものを選びましょう。シャツやブラウスは白が一般的です。男性はネクタイに、女性はスカート丈に気を付けましょう。シワ、汚れ、ほころびにも気を配りましょう。

Check Point 2

□ 就職活動中は腕時計を忘れずに

腕時計がないと、グループディスカッションの際にタイムキーパー役をすることができません。選考時には腕時計を忘れないよう注意しましょう。

Check Point 3

□ 社屋に入る前にコートを脱ぐ

寒い時期にコートは必需品ですが、会社訪問の際には、社屋に入る前にコートを脱ぐのがマナーです。このような細かい動作も見られています。

合同企業説明会ではブースを訪問する前にコートを脱いでおきましょう。

Check Point 4

□ 見られているのは態度

いくら服装が整っていても、礼儀や受け答えがきちんとできていなければ意味がありません。しぐさは急に直すことができないことの一つ。普段のあなたの生活を見直すことが大切です。